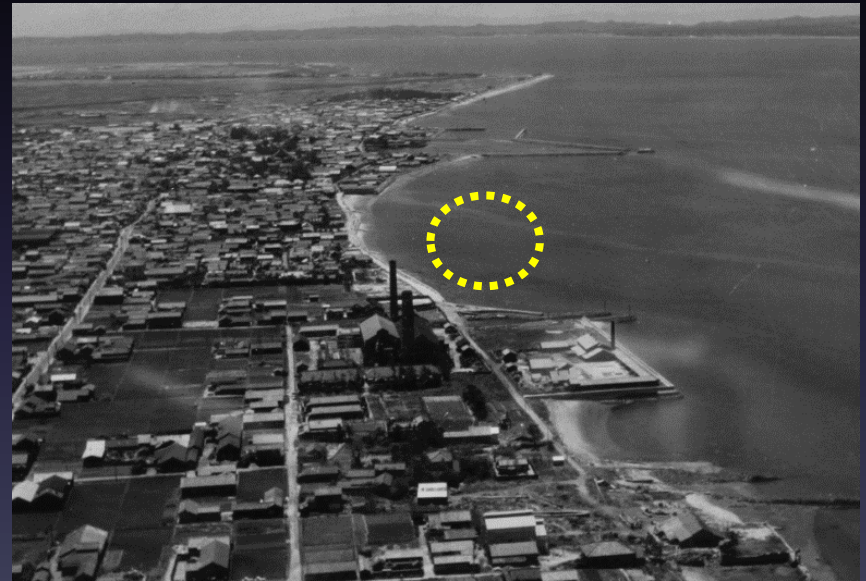


碧南海浜水族館の活動紹介

地村佳純（碧南海浜水族館）



碧南海浜水族館



自然海岸が失われた代わりに海に親しめるように！
地元住民のレクリエーションおよび教育の場として

JAZAの4つの目的

(日本動物園水族館協会)

- ・ 種の保存
- ・ 教育・環境教育
- ・ 調査・研究
- ・ レクリレーション



展示以外に水族館で実施している活動

1. 自然を調べる&守る
2. 現状を伝える (リアルタイムに!)
→次世代に伝える



当館で実施している河川調査

- ・ 1993年～ 毎月1回（同じ河川を1年かけて調査）
⇒様々な河川のデータを集める
- ・ 採集方法：投網，夕モ網，ビンドウ
※愛知県の特別採捕許可を得て採集を実施



これまでに調査を行った地点

支流の調査：29河川

(●) 130定点以上220日
1993年～

ほぼ全域をカバー！

約50-60種の淡水魚を確認しています

教育普及・レッドリストあいちに活用



愛知県に生息する希少淡水魚

水族館で繁殖に取り組んでいます



イタセンパラ

国指定の天然記念物



ネコギギ

国指定の天然記念物



ウシモツゴ

西尾市の天然記念物
豊田市の天然記念物



カワバタモロコ

西尾市の天然記念物
豊田市の天然記念物

環境省および愛知県環境部と希少種の保護について連携協定を締結

伝える・小学校(2・4・6年生)との連携

解剖の授業 (市内全小学6年生対象)



理科教育だけではなく
“命の教育”にも貢献しています

1/64

全国にある水族館の数(H26)

全国で水族館と小学校が100%連携して授業をしているのは碧南市だけ!

地域とのつながりを意識した特別展
「おいしいウナギの話」
(2015/7/18~9/27)



なぜ「うなぎ」をテーマにしたのか？



三河地方

はウナギどころ！



食文化を切り口に
生き物の情報をあれこれ
伝えたい！



新規来館者層

を開拓したい！

従来のメインターゲット
はファミリー層



地元の人や年配の人
に来てもらいたい！

上記の要素を考えた場合

ウナギは非常に展開力を秘めている！

展示で紹介したこと

ウナギについて

分類&アナゴとの違い
生活史
産卵場
赤ちゃん (レプトケパルス)



ウナギと人のかかわり

漁具
うなぎ屋さんの裏話
うなぎ包丁



ウナギの養殖事情

三河のウナギ養殖
完全養殖
資源の問題



碧南市内のうなぎ屋さんにインタビュー



【インタビュー内容】

- ・ 養殖と天然の見分け方
- ・ うなぎ資源についての感想
- ・ うなぎのつかみ方
- ・ まかない料理にうなぎは出るの？
- ・ うなぎ職人は気難しいか？
- ・ 家でおいしくいただくコツは？

など

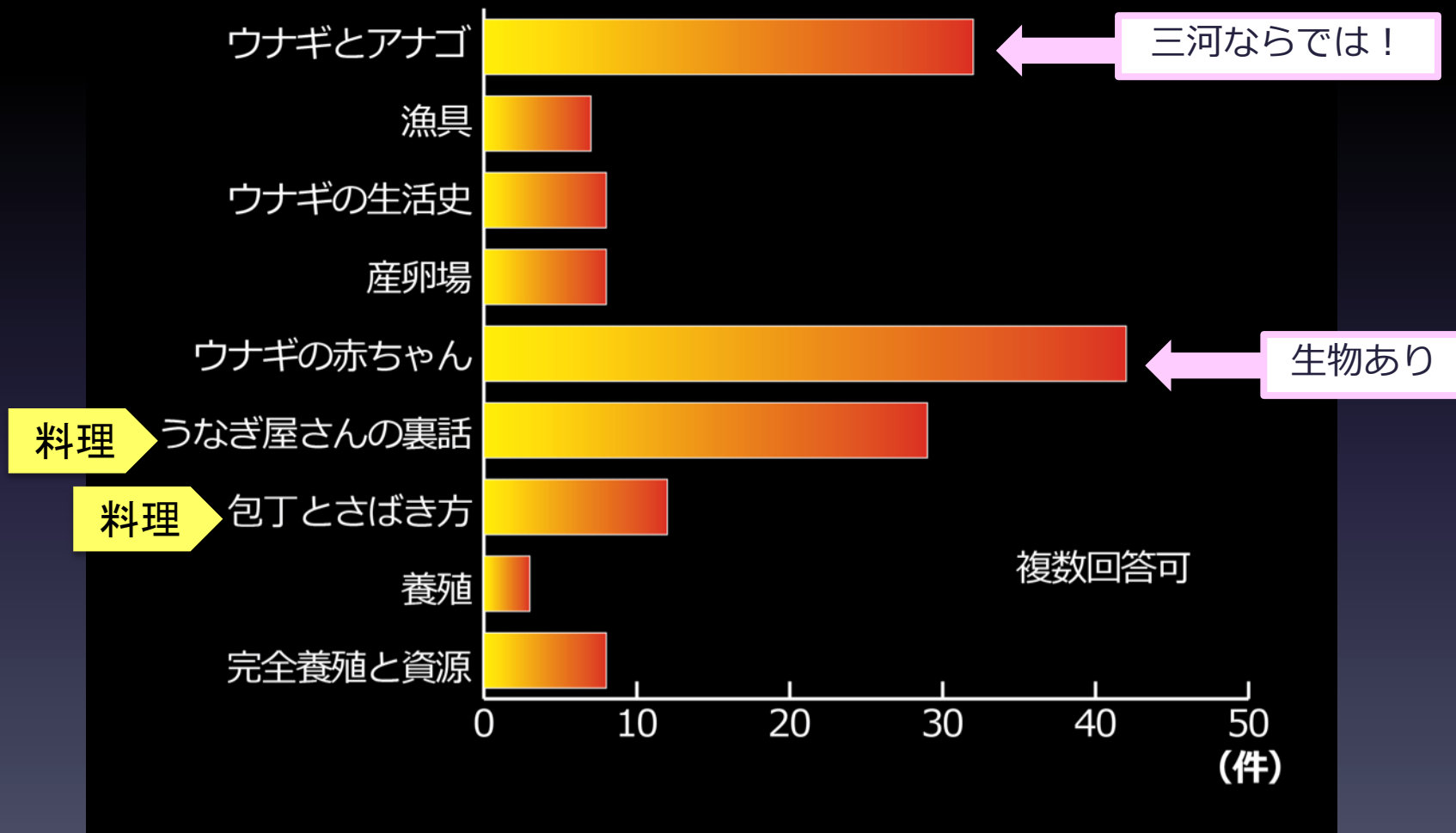


(メリット)

- ・ 同じ市内なので**協力が得られやすい**
- ・ ご近所なので**取材時間がかからない**
- ・ お客さんに**PRしてもらえる！** (多分)

アンケートの結果

Q：どの展示に興味を持ちましたか？



まとめ



一般のイメージ

ウナギはこの地方では最も知られている魚でも、詳しい生態は知らない



水族館としては…

企画展を開催すると興味を持ってくれる
(幅広い世代に知られているのがこの魚の魅力！)



最終的には

ウナギだけでなく、**自然環境**に興味をもってもらえる！

ということで、

小さい施設ですが、色々やっていますので是非、碧南海浜水族館にお越しください！